



# 楽しさはしんどい事の先にある

10月1日（日）に実施した運動会には、たくさんの方の保護者の皆様や地域の皆様にお越しいただき、大きな声援と温かい拍手をいただきました。ありがとうございました。晴天の下、子どもたちは、十二分に運動に親しんでくれたように思います。しかし中には、予想外の失敗をしたり、思ったとおりの結果が出なかったりして残念に感じている子がいるかも知れません。そうした子には、開会式で言った「それは結果の一部分で、大切なのはそこまでの道のりだ」という話を思い出して欲しいです。

これまで先生たちは、子どもたちにとって楽しい運動会にしようという願いをもって取り組んできました。しかし、ただ「楽しい」だけの運動会では、思い出には残りません。中身のない楽しさはただの娯楽だからです。本当に楽しむためには、あえて「しんどい事」をする事も必要です。体力的なしんどさはもちろん、何度も失敗したり、同じことを繰り返して練習したり、工夫を積み重ねたり、たくさんの役割や仕事をこなしたり…、と日々の学習をしていく中で、こうした取り組みを続ける事は、結構負担が大きくしんどいものです。



げんき うんどうかい ねんせい  
元気なダンスで運動会デビュー 1年生



すず ねいろ ねんせい  
鈴の音色がリズムではずむ 2年生



さっそう ねんせい  
颯爽とはためくフラッグ 3年生

時には、練習中先生に叱られて悲しい思いをした人もいでしょう。しかし、そうしたしんどい事の先にこそ、やりきった人にしか味わえない感動や喜びがあるのも事実です。今年の運動会の終わりに、「楽しかった。」という感想をもった子どもたちは、きっとそれを味わってくれたのではないのでしょうか。そう考えると、当日だけではなく、この1カ月の間子どもたちが頑張ってきた中で成長した事すべてが、運動会の本当の成果なのだと思います。やはり、勝った負けたやうまくいったいかなかったは、結果の一部分で、大切なのはそこに至るまでの道のりなのです。

運動会が終わると、いよいよ今年度も残り半分になりました。燃え尽きて運動会ロスになっている暇はありません。これからたくさんの学習や行事に取り組む中で、しんどい事を乗り越えながら、子どもたちの力を伸ばしていきたいと思っています。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ～みなさんに支えられています～

高殿小学校の運動会は、来賓の受け付けや警備などをしてくださるPTAの役員・実行委員の方々をはじめ、地域の皆様にも支えていただいています。自転車でお越しの方がいらっしゃるので、毎年、臨時駐輪場の整理を高殿校下青少年指導委員と高殿校下青少年福祉委員の方々がボランティアで引き受けてくださっています。これも、安心して子どもたちの運動会ができるようにとのご配慮からです。本当にありがとうございました。

